

Ⅱ 調査概要

1. 調査の実施概要

(1) 調査目的

本市のまちづくりの最上位計画である「第2次南魚沼市総合計画」は、計画期間を平成28(2016)年度から令和7(2025)年度までの10年間としており、令和7年度に計画期間が終了することから、次期(第3次)総合計画策定にあたり、これまでのまちづくりの取組への評価や、市政への意見などを市民に聞き、今後のまちづくりを進める上での基礎資料とすることを目的として本調査を実施しました。

(2) 調査方法

調査地域	南魚沼市全域
調査対象	満18歳以上の市民2,800人
抽出方法	令和6(2024)年6月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出
調査票法	配布は郵送 回収は郵送またはインターネット専用フォームによる回答
調査期間	令和6(2024)年7月1日(月)～7月31日(水)

(3) 調査項目

「第2次南魚沼市総合計画 後期基本計画」に基づくまちづくりの取組に関するものを中心に、前回調査(令和元年度実施)からの継続設問に加えて、新たな設問として以下を設定しました。

- デジタル化が進んでほしい南魚沼市の市民サービス〈問4〉
- 「市報みなみ魚沼」を読んでいる媒体〈問8(1)〉
- 結婚・出産・育児について〈問16～20〉※50歳未満に限定した設問

(4) 配布・回収結果

配布数	2,800 通
回収数	980 通 うち紙調査票による回答 766 件（回収数の 78.2%） インターネットによる回答 214 件（同 21.8%）
回収率	35.0%

(5) 集計結果の見方

- 各設問について、全体集計と、回答者の性別、年代別、居住地域別（大和、六日町、塩沢）、職業別の4項目を中心とするクロス集計による分析を行います。
- これまでの調査から継続する設問について、全体集計結果の比較を行います。なお、本文や図表中で「2024 年度」は本調査、「2019 年度」「2014 年度」はそれぞれ以下を示します。

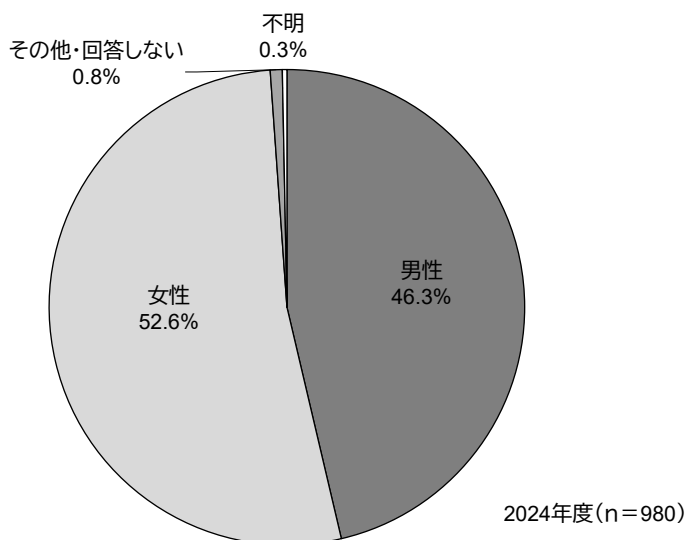
調査年度	2024 年度 (本調査)	2019 年度 (前回調査)	2014 年度 (前々回調査)
調査対象	満 18 歳以上の市民	満 20 歳以上の市民	満 20 歳以上の市民
配布・回収数	2,800 通配布 980 通回収 (回収率 35.0%)	2,500 通配布 1,197 通回収 (回収率 47.9%)	2,500 通 1,029 通 (回収率 41.2%)

- 集計結果は、構成比率 (%) での表示を主とし、一部で加重平均値を用います。点数化にあたっての重みづけの内容は、それぞれの該当図表の下に表示します。
- 集計結果における構成比率 (%) の数値は、小数点第二位を四捨五入し、小数点第一位までを表示します。そのため、表示する数値の合計が 100.0%にならない場合があります。また、加重平均値は、小数点第三位を四捨五入し、小数点第二位までを表示します。
- 図表中で「n =」で示される数値は、各設問への回答者数を示し、構成比率 (%) を求めるための分母となります。
- 各設問の集計結果について、職業別の「学生」(n=12 全体の 1.2%)、家族構成別の「兄弟姉妹と同居」(n=11 全体の 1.1%) は該当者が少数のため、それぞれの属性別では図表中への表示及び分析は行いません。

2. 回答者の属性

(1) 性別

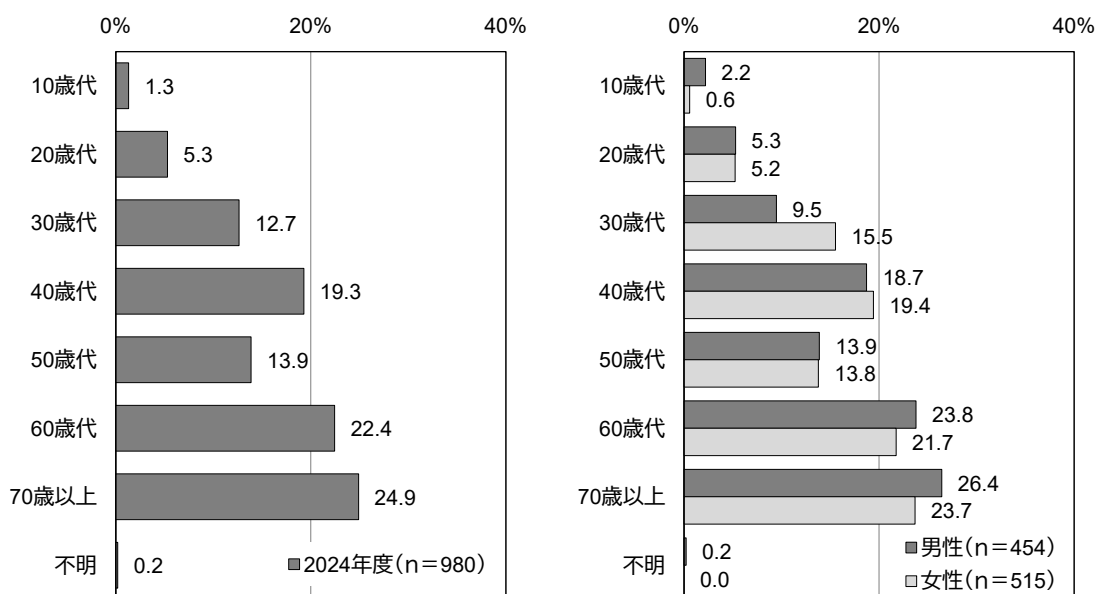
女性（52.6%）が男性（46.3%）より6.3ポイント高くなっています。



(2) 年代

70歳以上（24.9%）、60歳代（22.4%）が2割以上、次いで40歳代（19.3%）が約2割となっています。

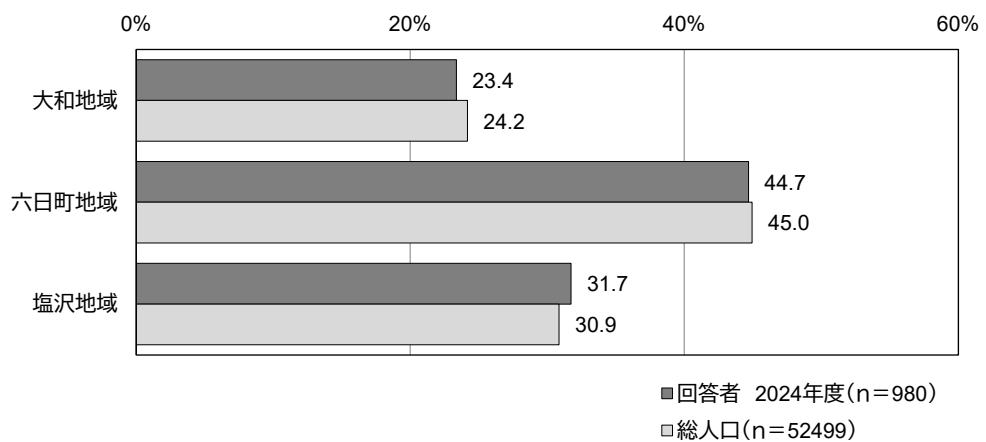
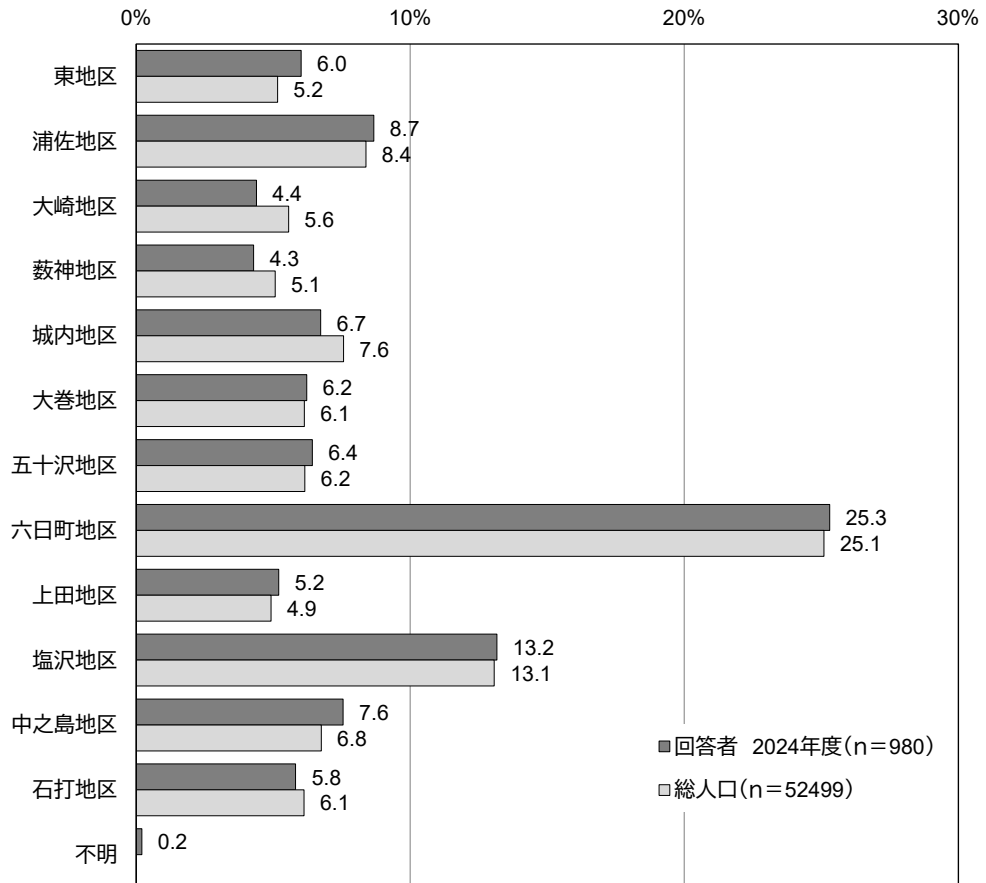
性別で見ると、男女とも同様の傾向となっていますが、その中で30歳代は女性（15.5%）が男性（9.5%）より若干高くなっています。



(3) 居住地

六日町地区（25.3%）が2割以上で最も高く、次いで塩沢地区（13.2%）が1割以上となっています。

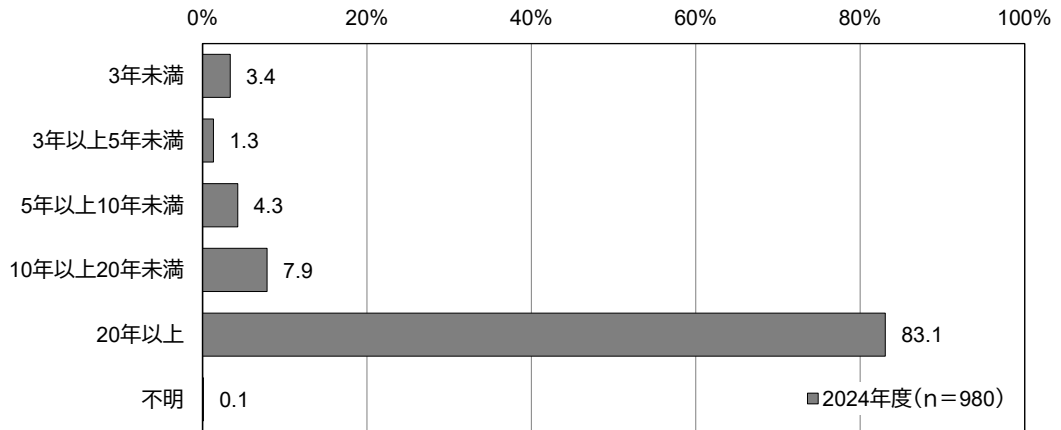
12地区別及び大和、六日町、塩沢の3地域別の割合は、行政区別人口（令和6年7月末現在）と同様の傾向となっており、回答者の居住地割合は、市民の居住地割合とおおむね一致しています。



※総人口は「南魚沼市行政区別人口集計表（外国人住民を含む）令和6年7月末」より

(4) 居住年数

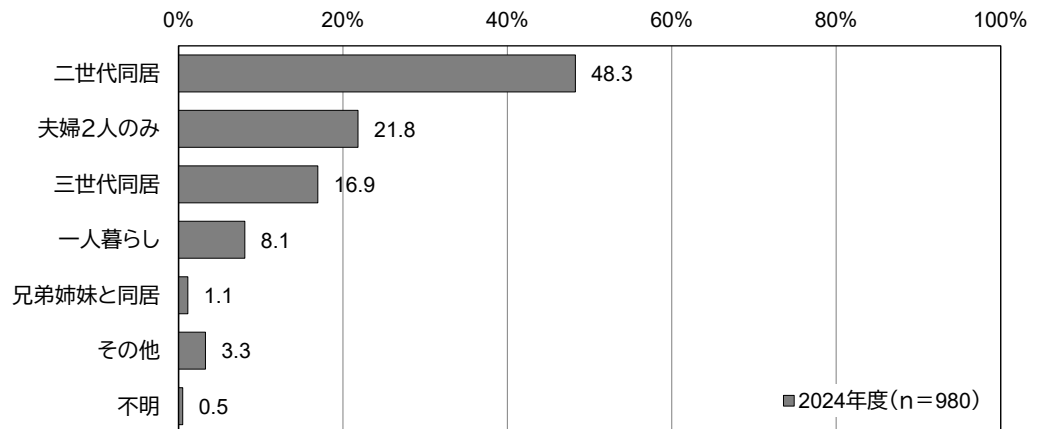
20年以上（83.1%）が8割以上で特に高くなっています。



(5) 家族構成

二世世代同居（48.3%）が約5割で最も高く、次いで夫婦2人のみ（21.8%）が2割以上となっています。

その他（3.3%）の記述には、「四世代」（同居）、「3人」などが複数見られます。

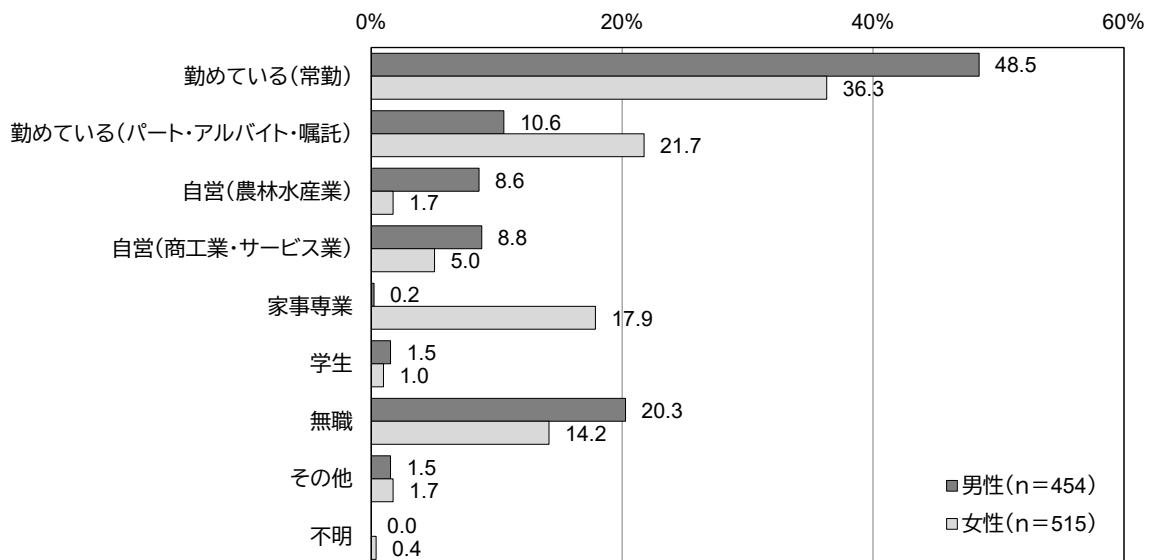
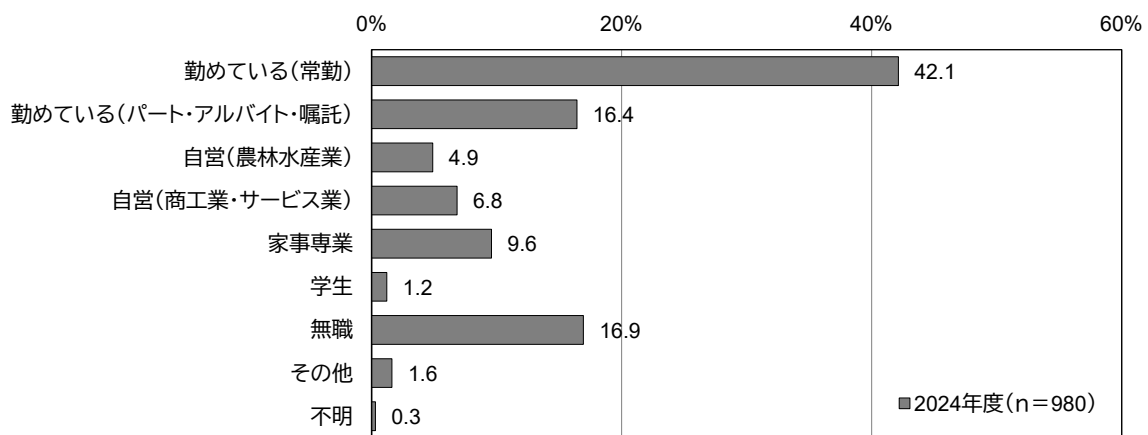


(6) 職業

勤めている（常勤）（以下、「常勤」）（42.1%）が4割以上で最も高くなっています。次いで無職（16.9%）、勤めている（パート・アルバイト・嘱託）（以下、「非常勤」）（16.4%）がそれぞれ1割以上で同程度となっています。

性別で見ると、男女とも常勤（男性48.5%、女性36.3%）が最も高く、男性は約5割、女性は3割以上となっています。次いで男性は無職（20.3%）、女性は非常勤（21.7%）がそれぞれ2割以上となっています。

常勤と非常勤の合計値『勤めている』（男性59.1%、女性58.0%）は男女とも約6割で同程度となっています。



※以下、「勤めている（常勤）」は「常勤」、「勤めている（パート・アルバイト・嘱託）」は「非常勤」、「自営（農林水産業）」は「農林自営」、「自営（商工業・サービス業）」は「商工自営」と表示

(7) 通勤・通学先

南魚沼市内（56.6%）が約6割で特に高く、次いで「通勤・通学していない」（20.5%）が2割以上となっています。

